

議題1. 近いうちに来るといわれる
南海トラフ巨大地震に対する
具体的な防災・減災対策について

- 1) 南海トラフ巨大地震の襲来時、
消防署はどのように活動するのか。
消防団、市民消火隊はどのように活動するのか。
- 2) それぞれ救援や避難誘導の体制は充分か。装備は充分か。
- 3) それぞれ訓練はどのように行われているのか。充分か。
- 4) 避難所、防災倉庫等の備蓄食料・救援具等は十分に備えられているか。
- 5) 本市の全世帯約57,000のうち、
家具転倒防止策を実施しているのは何%と把握しているか。
高齢者世帯約9,800ではどうか。障害者のいる世帯ではどうか。
- 6) 家具転倒防止対策は、
今すぐ出来る予防策であるにもかかわらず、一向に進まない。
愛知県平均にも達しないままでよいのか。
消防本部等も含め全庁的に取り組む考えはないのか。
- 7) 西尾市津波防災アドバイザーの
片田群馬大学大学院教授によれば、
家具転倒防止対策は、学校の児童・生徒への防災教育のなかで
取り組むと効果が大きいという。
積極的に取り組むべきと思うがどうか。
- 8) 最沿岸部の住民の避難については、モデル地区を定め、
その全世帯について、どのような形態で退避するのが
望ましいかを検討、具体化していくことを考えるべきでないか。